

# あかつかやま

2012年 4月 No. 38



(タラの芽)

## CONTENTS

・ 特	集	ふれあいの池のザリガニ .....	浅香 智也 2
・ 付	録	発見! あかつかやま .....	4
・ 年 間 行 事		あかつかやま カレンダー .....	5
・ イ ベ ン ト		ゴールデンウィーク 情報 .....	6

# 特集

## ふれあいの池のザリガニ

ぎょぎょランドのふれあいの池では、アメリカザリガニを展示しています。そのザリガニを見て、お客様から①「これはアメリカザリガニですか？、ニホンザリガニですか？」、②「赤いのはアメリカザリガニですが、茶色いのは何ザリガニですか？」、③「昔はニホンザリガニがいたんだけど、今はどうですか？」、④「色で種類が違うのですか？」⑤「ザリガニが、なぜ青いのですか？」というような質問をよく伺います。これらの質問は、大きく分けてザリガニの「種類」と「色」についてです。今回はその疑問にお答えします。

### ザリガニの種類

日本に生息するザリガニは、**ニホンザリガニ**、**アメリカザリガニ**、**ウチダザリガニ**の3種です。

**ニホンザリガニ** *Cambaroides japonicus* (写真.1) は、日本に生息する在来種です。体長は5cmほどで、北海道、青森県、岩手県、秋田県に生息し、主に河川の源流域や谷川などの水温が低い場所に生息しています。ニホンザリガニは環境省版レッドリストの絶滅危惧Ⅱ類に指定されています。

**アメリカザリガニ** *Procambarus clarkii* (写真.2) は、1927年にアメリカからウシガエルの餌として神奈川県に持ち込まれ、それが繁殖し日本全国に広がりました。体長は10cmほどで主に水田やそれにつながる水路、流れの緩やかな河川や池沼に生息しています。アメリカザリガニは環境省の要注意外来生物に指定されています。

**ウチダザリガニ** *Pacifastacus leniusculus* (写真.3) は、1926年にアメリカから食料の目的で、北海道や滋賀県に持ち込まれました。その後、福島県、長野県、千葉県でも確認されています。以前は、滋賀県のを別亜種の**タンカイザリガニ**として扱ってきましたが、現在はウチダザリガニと同種とされています。体長は15cmほどで、主に流れの緩い河川や湖の水温が低い場所に生息しています。ウチダザリガニは、外来生物法の特定期間外来生物に指定されています。

日本に生息しているニホンザリガニは北海道と東北地方にしかおらず、愛知県には生息していません。**愛知県に生息しているザリガニは、全てアメリカザリガニです。**この地方で「昔はニホンザリガニがいたんだけど」というのは、色のせいではないでしょうか。赤色のものがアメリカザリガニで、茶褐色のもの(写真.4)がニホンザリガニであると思われているためでしょう。



写真1 ニホンザリガニ



写真2 アメリカザリガニ



写真3 ウチダザリガニ

## アメリカザリガニの色（ふれあいの池の青ザリ）

アメリカザリガニ(以下「ザリガニ」とする)の基本的な体色は、赤色(写真.2)や茶褐色(写真.4)です。ふれあいの池のザリガニは、主に採集したものや繁殖したのですが、数が少なくなつて、購入したものもいます。この池には、100匹ほどのザリガニが入っていますが、この中から5匹ほど「青色のザリガニ(写真.5)」が出現しています。このザリガニは、子供たちから「青ザリ」と呼ばれ人気を集めています。では、なぜ青色のザリガニが現れるのでしょうか。

**ザリガニの体色を決定する要因は、生活環境、突然変異、エサが挙げられています。**ザリガニは、生活している水や底の色、光の明暗などの生活環境によって、体色の濃淡が少し変わることがありますが、大きく変わることはありません。

突然変異では基本色以外のザリガニが生まれてくる場合があります。これは、ホルモンの影響と考えられます。突然変異では、青色以外にも存在し、白色(写真.6)やオレンジ色のザリガニ(写真.7)などがいます。ふれあいの池のザリガニは、生まれた時には基本色だったものが、青色に変化していきますので、この池には突然変異はいないと思います。

そのため、**ふれあいの池のザリガニの体色が変わる原因は、エサにあると思われます。**ザリガニの体色のもとになっているのは、カロチノイドという色素です。これが赤・黒・青などの色素のもとになり、殻に蓄積されます。ザリガニは、体内でカロチノイドを作りだすことができません。カロチノイドは、エサとともにザリガニの体内に入ってきます。このカロチノイドが不足するとザリガニは、少しずつ赤や黒の色素からなくなり、残った青の色素が目立ってきます。さらにカロチノイドが不足すると、ザリガニは脱皮をするごとに青色に近くなります。その後、青色になってもカロチノイドを取り込まないと、ザリガニは色ができず、脱皮するごとに白色になります。**簡単に言うとザリガニは、カロチノイドを含まないエサを食べ続けると、色が抜けていくということです。**

ふれあいの池のザリガニのエサは、主にイカやエビを与えています。栄養が片寄らないようにするため、アカムシや配合飼料も与えています。また、ザリガニは水槽に生えた藻類も食べています。この池のザリガニは、これらのエサの中にカロチノイドが豊富に含まれていないため、青色になるザリガニもいると思います。

今後、カロチノイドを含む配合飼料を与えてみますので、これからのザリガニの体色の変化に注目してみてください。

飼育員 浅香 智也



写真 4 茶褐色のアメリカザリガニ



写真 5 青色のアメリカザリガニ



写真 6 白色のアメリカザリガニ



写真 7 オレンジ色のアメリカザリガニ

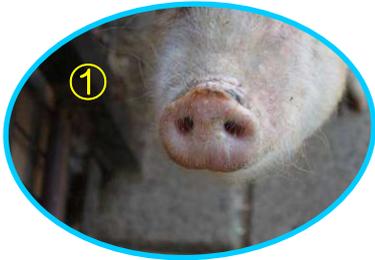
# 付録

# 発見! あかつかやま



## へん どうぶつ編 ～ ポニーをさがせ ～

このなかに、ポニー（リック）のしゃしんが、4まいあります。さがしてみよう。



( )



( )



( )



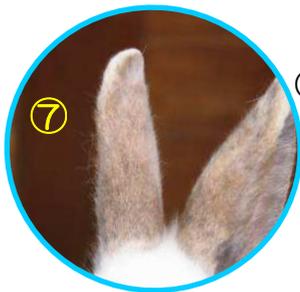
( )



( )



( )



( )



( )



( )



( )



( )



( )

こたえ

ちょうせんもんだい：( )にどうぶつのなまえをいれてみよう。

[ ヒント：ポニー・ロバ・ヤギ・ミニブタ・ウサギ・モルモット・アヒル・ニワトリ ]

# 年間行事

4月28日(土)～5月6日(日)  
企画展「Dr.ガラ診療所」  
ぬりえ会



5月5日(土・祝)  
○赤塚山公園オリエンテーリング

5月13日(日)  
☆第38回赤塚山公園セミナー  
「ゴットウの観察」



5月20日(日)  
☆たけのこ採り



6月1日(金)～6月20日(水)  
花しょうぶまつり

6月6日(水)～6月18日(月)  
企画展「田んぼのエビたち」

6月中旬  
☆梅ジュース作り



7月21日(土)  
○第39回赤塚山公園セミナー  
「いきものたちのエコロジー」  
講師 名誉館長 安原健允

7月25日(水)  
8月1日(水) 8日(水)  
☆サマースクール  
「(仮) 生き物看板作り」



8月24日(金) 25日(土) 26日(日)  
☆夜の水族館

## あかつかやま カレンダー

赤塚山公園では、こんなイベントを予定しているよ。みんなあつまれー。

☆は 事前申し込みが必要ですよ。  
○は 当日、先着順に受け付けします。

夏休み中  
カブトムシのふれあい  
バックヤード見学会

9月22日(土・祝)  
○ワクワク工房  
「かんたんなおりがみ」



10月中旬(日)  
○赤塚山公園写生大会

11月10日(土) 12月1日(土)  
ミニプラのおたんじょうび会

11月24日(土)  
○ワクワク工房  
「(仮) 落ち葉で絵をかこう」



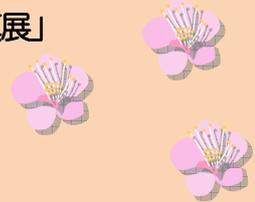
12月19日(水)～1月7日(月)  
企画展「干支(へび)の生き物」

1月中  
写生展



1月30日(水)～2月25日(月)  
企画展「写真展」

2月  
梅まつり



2月24日(日)  
☆第40回赤塚山公園セミナー  
「(仮) ふれあいの大切さ」

3月20日(水・祝)  
○ワクワク工房  
「(仮) たまごで金魚を作ろう」



※ 各イベントの受付開始日等の詳細につきましては、広報または園内ポスター等にてご確認ください。

## どうぶつのふれあいをやったよ。

425回 30,798人参加。  
ヤギ、ウサギ、ミニプラ、ザリガニなどをさわったよ。

H23・4～  
H24・3のきろく

10種 526匹生まれました。  
プティウス・フィラメントなどの熱帯魚や、アメリカガニなどの甲殻類が増えました。

# イベント

## GW(ゴールデンウィーク)情報 4/28(土)~5/6(日)



5月5日(土) 10時~15時まで  
赤塚山公園オリエンテーリング  
先着300名 プレゼントもあるよ。

企画展「Dr.ガラ診療所」  
さかんに皮ふを食べてもらおう。  
場所：ぎょぎょランド 1階フロアー



GW中、毎日やってるよ。  
家族みんなで来てね。



ぬりえ会  
どうぶつぬりえをやってみよう。  
場所：ぎょぎょランド2階創造の部屋

**おしらせ**  
5月7日(月)・8日(火)・9日(水)・10日(木)  
ぎょぎょランド・アニアニまあるはお休みです。

### 行事・イベントの報告

平成24(2012)年2月~  
平成24(2012)年3月

- 2/1~3/5 機関誌「あかつかやま」表紙写真展
- 2/1~3/18 梅まつり
- 2/7 動物取扱責任者研修会
- 2/9 FMとよはし「梅まつり」取材
- 2/11 スタンプラリー(商工観光課)



- 2/19 寄せ植え教室(公園緑地課)
- 2/20 ふれあい広場チップ入れ替え
- 3/7 浜名湖体験学習施設ウォットへ視察
- 3/20 第37回赤塚山公園セミナー  
「モルモットのふれあい塾」24人
- 3/21 中流水槽展示魚アユ100匹搬入
- 3/26 豆記者(函館市)30人
- 3/28 上流水槽展示魚アマゴ200匹搬入

### 編集後記

今回の特集は、お客様との接点が多い「ぱくぱくタイム」や「ふれあい」の時間によく伺う質問をもとに編集しました。  
疑問に思うことがあった時は、受付でお気軽にお尋ね下さい。担当者に取り次ぎます。また、その場で不思議そうな顔を拝見すれば、こちらからお声を掛けさせていただきます。内容によっては、即答できないかもしれませんが、職員一同、お客様と積極的に交流するよう心掛けています。  
浅香 智也

### 動物取扱業に関する表示

氏名又は名称：豊川市長 山崎 実 登録番号：動東第119号  
事業所の名称：豊川市赤塚山公園 登録年月日：平成18年9月28日  
事業所の所在地：愛知県豊川市市田町東堤上1-30 有効期間の末日：平成28年9月27日  
動物取扱業の種別：展示 動物取扱責任者：前田 民男

### 編集・発行

あかつかやま No. 38 2012/4/15  
豊川市赤塚山公園  
〒442-0862 豊川市市田町東堤上1-30  
TEL(0533)89-8891 FAX(0533)89-8892

次号は 6月15日発行です。